NEWS RELEASE



2024年7月30日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社西武建設運輸様が SDGs(ふるさと応援)私募債(保証協会保証付私募債)を発行

株式会社西武建設運輸様(本社:函館市、社長:岸 寛樹氏、資本金:7千万円)は、2024年7月31日に第35回無担保社債(株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付)「SDGs(ふるさと応援)私募債」1億円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1977年設立の運送、土木および環境と多岐に亘る事業を展開している企業です。長年の経験と最新の設備を活かし、管内トップクラスの車両台数を保有する「運輸部」、宅地造成等の土木から、ビル・工場・家屋など建物の解体まで官民問わず幅広い工事を行う「土木部」、2014年に函館初となる焼却施設と最終処分場を新設し、ごみの地産地消の実現に取り組んでいる「環境事業部」の3部門を主軸としています。SDGsの取組みにも意欲的で、2021年10月に策定したSDGs宣言では、「環境に配慮し、新時代をつくる」「心の行き届いた品質管理」「人を育て、『やりがい』「働きがい』のある職場づくり」「地元函館を『誇れる

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の 0.2%相当額をお客さまが希望する道内の市町村へ寄付寄贈します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、地域貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることや、市町村へ支援の気持ちを伝えることができます。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(ふるさと応援)私募債(保証協会保証型)」は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債発行が可能になるものです。





街』に1の4点を掲げています。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当するSDGs のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。